

予算」

14 対 1

で可決！

町の予算は
もっとも
身近な予算です

平成 25 年度
一般会計

総額

99 億 1100 万円

前年度比
7.8%減

●歳入の特徴

- ・地方交付税・国庫支出金などの減少により、依存財源（国や県からもらうお金）比率は、前年度より 5.3 ポイント下降し、42.1%に。
- ・町税などの増加により、自主財源（町が自分でまかなえるお金）比率は、前年度より 5.3 ポイント上昇し、57.9%に。

●歳出の特徴

- ・老朽化した第 4 保育所移転改築用地取得
- ・たまむら道の駅（仮称）用地取得（スマートIC付近）
- ・定住促進まちづくり事業（文化センター周辺地区）
- ・総合運動公園の改修工事（テニスコート等）

主な新規事業

たまむら道の駅（仮称）

7887 万円

用地取得、実施設計など

総合運動公園改修事業

9854 万円

全天候型テニスコート（6面）への改修、中央トイレの改修、野球場放送設備の改修

防犯カメラ設置事業

39 万円

防犯カメラつき防犯灯の設置

友好交流協会

40 万円

「玉村町友好交流協会」を設置し、その運営費を助成

東日本大震災被災市町村派遣事業

721 万円

被災市町村（宮城県亘理町）へ職員（1人）を1年間派遣

橋梁長寿命化修繕事業

4502 万円

詳細設計・補修工事など

主な継続事業

高崎・玉村スマートIC（仮称）周辺地区まちづくり事業

200 万円

スマートIC周辺地区の土地利用の基本方針を決定

定住促進まちづくり事業

2306 万円

文化センター周辺地区を中心に、質の高い定住環境が備わったまちづくりを進める（事業計画、都市再生整備計画等の策定）

第4保育所建設事業

2485 万円

第4保育所移転改築に伴う用地取得等

観光・マスコットキャラクター推進事業

373 万円

観光イベントの実施、玉村町マスコットキャラクター「たまたん」のPR活動など

住宅リフォーム支援事業

3000 万円

住宅リフォーム工事費に対する助成（20%上限 20 万円）
期間：平成 23 年 7 月～ 25 年度

住民活動サポートセンター

606 万円

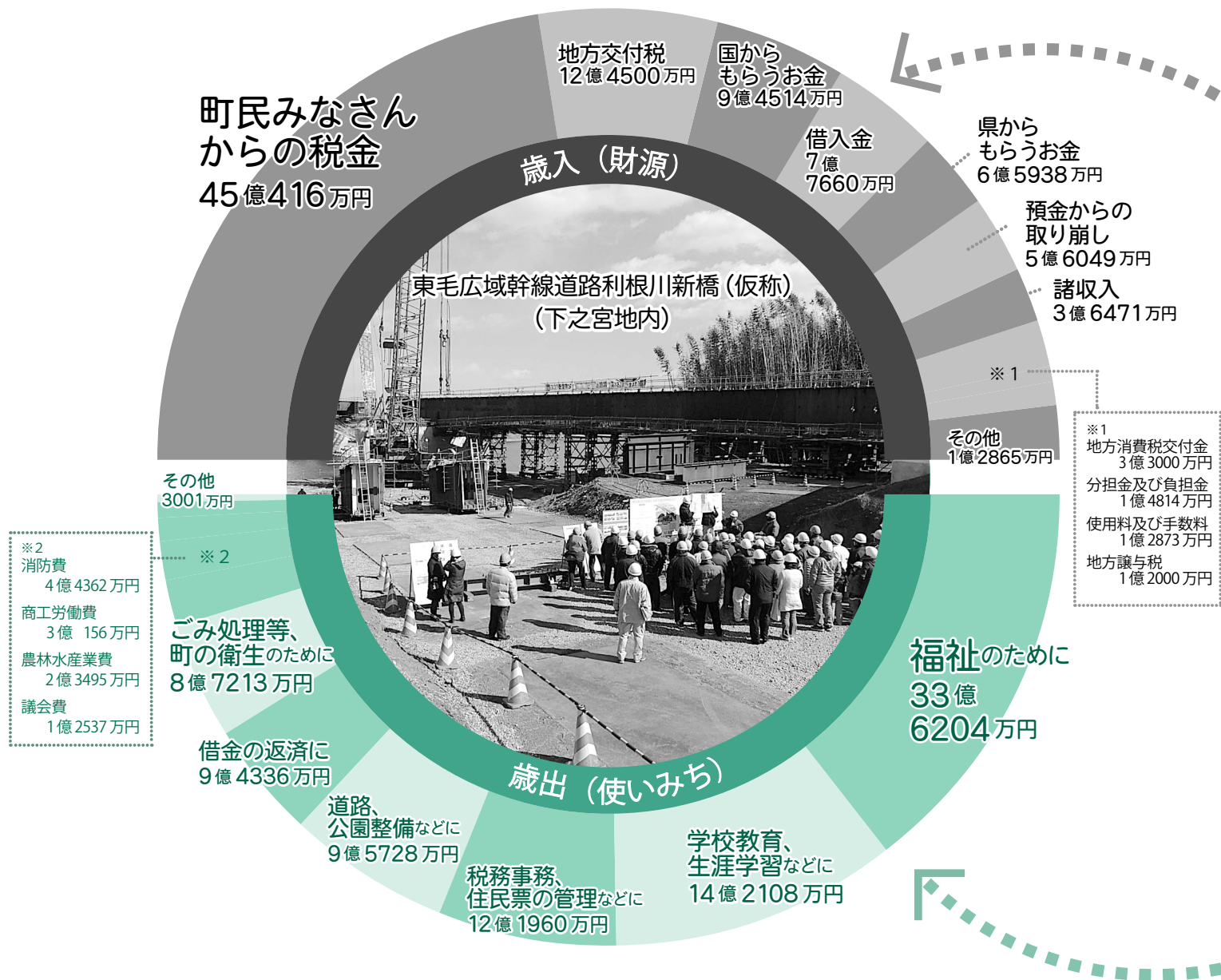
住民活動サポートセンターの運営を「一般社団法人たまむら住民活動支援センター」に委託

町道 220 号線道路改良事業

2296 万円

東部工業団地から東毛広域幹線道路へのアクセス道整備

「より健全化した」



平成 25 年 3 月定例会のあらまし

平成 25 年第 1 回定例会は、3 月 5 日から 19 日までの会期で開かれました。初日は、町長から平成 25 年度の施政方針が示されました。

一般質問は、14 日と 15 日の 2 日間行われ、11 人の議員が登壇しました。

町長から提案された議案は 39 件で、平成 25 年度各会計予算（7 会計）ほか条例の新規制定・一部改正・廃止、平成 24 年度補正予算などを審議し、すべて原案のとおり可決しました。また、議員提案の条例改正議案 1 件を賛成全員で可決しました。

平成 25 年度一般会計・特別会計・水道事業会計については、予算特別委員会を設置し、集中的に審査した結果、原案のとおり可決しました。

最終日には、追加提案された人事案件 2 議案を可決し、15 日間の会期を閉じました。